



録画配信の
2次元コード

太田 博希
健政会

笹井地区に新たな市民の移動手段の導入を／稼ぐ力の向上策

◆一つの改善モデルを確立してこそ地域公共交通の将来像に通じる

Q 笹井地区などの住民からの意見や要望は
A **市民部長** 茶の花号の運行本数増加や運行ルート of 拡充を求める要望がある。

Q 笹井地区は公共交通空白地域に該当するの
A **市民部長** 笹井地区においては一部該当する区域があるため、移動手段の確保について検討を進めていく。

Q タクシー利用券補助事業等を導入してはどうか
A **市民部長** 路線バスの利用減少を招く懸念があるため、慎重に考える必要がある。

Q 路線バスの利用減少を招く懸念があるため、慎重に考える必要がある。

Q タクシー利用券補助事業等を導入してはどうか
A **市民部長** 路線バスの利用減少を招く懸念があるため、慎重に考える必要がある。

◆本市の強みである製造業を中心とした稼ぐ地域づくり

Q 企業誘致や起業支援の強化策の認識は

A **環境経済部長** 経営相談、技術開発支援など、またデジタル化省力化投資、新分野進出に向けた後押しすることが重要である。

Q 製茶業を持続可能な産業に育てる取り組みは

A **環境経済部長** 新たな資源価値の創出や多様な商品展開により付加価値向上と販路拡大につなげていく。

Q 製造業の稼ぐ力を向上させる支援策は

A **環境経済部長** 国、県、市独自の支援を有機的に活用し、生産の効率化、コスト削減、環境価値の創出を進め、労働生産性の向上と付加価値の拡大を図っていく。



廃止となった飯能北口行きのバス



録画配信の
2次元コード

広山 清志
公明党

「狭山市地域公共交通計画」の柏原・奥富・水富地区の進捗を問う

Q 地域内にスーパーや病院が少なく、地域外に出かける方が多く、戸建てが広い地域に広がる柏原地区の、公共交通ネットワークの考えと、計画の進捗は

A **市民部長** 新たな地域公共交通サービスの導入の検討を考えている。地域の移動実態や高齢者等の外出ニーズを踏まえ、ボランティア輸送等の福祉分野との連携も視野に入れ、導入について協議中。

Q 買い物や、通院のために、地域外に出かける方が多く、戸建てが広い地域に散在し、住宅地の道路幅が狭く、デマンド交通の導入に適した奥富地区の公共交通ネットワークの考えと、計画の進捗は

A **市民部長** 日常生活を支える移動手段の確保と、最寄りの新狭山駅へ接続する公共交通ネットワークが必要と考えている。従来の「茶の花号」の維持か、堀兼地区で運行中のデマンドバスを奥富地区まで拡大するか、どちらが適切か協議している。

Q 買い物や、通院が地域内である程度賄えるが、地域内に坂がある水富地区の公共交通ネットワークの考えと、計画の進捗は

A **市民部長** 引き続き「茶の花号」による地域公共交通の補完を考えている。他地区の車両や運行時間等のリソースを水富地区に充てることで、運行頻度を確保し、地域の利便性向上を図る方向で協議している。

